

第10回「EV用リチウムイオン電池研究会」フォーラム開催！

～神奈川・関東発 次世代電池クラスターの形成を目指して～

神奈川県では、電気自動車（EV）普及の鍵を握る、EV用リチウムイオン電池の研究開発を促進するため「EV用リチウムイオン電池研究会」を設け、フォーラムを中心に毎年度2回、定期開催しております。

今回は、前回からスタートした5回シリーズの2回目、「蓄電池に求められるニーズ」と題してフォーラムを開催します。東日本大震災以来、太陽光発電を初めとする再生可能エネルギーへの期待とリンクし、「蓄電技術」の社会的重要性が再認識されています。大型LIB技術の普及にどのような課題があるのか、参加者の皆様と一緒に考える機会になればと思います。また、今回も、会員相互の交流促進のため、好評をいただいております交流会開催やポスター展示を企画しましたので、是非ご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

1 日 時 平成23年11月25日（金）講演会：13:00～17:15、交流会：17:30～18:30

2 場 所 神奈川県産業技術センター 管理・情報棟 2階講堂

住所：神奈川県海老名市下今泉705-1

交通：小田急線、相鉄線海老名駅西口から徒歩約20分、JR相模線海老名駅から徒歩15分

海老名駅西口から神奈川中央交通バス「愛川町役場」行き「今泉」下車徒歩3分

（10時から16時 毎時00, 15, 45分発）

※駐車場はありますが、環境面からできる限り公共交通機関をご利用ください。

※当センター内に食堂があり、昼食等可能です。是非ご利用ください。（営業時間11:30～13:30）

3 対象者 リチウムイオン電池に関心のある企業、大学及び研究機関の研究者・技術者等

4 参加費 無料 交流会参加費1000円（当日現金でいただきます）

5 プログラム（交流会場に企業様からの技術・製品展示コーナーを設けます。）

◆ あいさつ 神奈川県産業技術センター所長 大塚 康男

◆ テーマ「リチウムイオン電池の活用ニーズに対応する技術」

—震災の経験を踏まえスマートエネルギー社会に貢献する蓄電技術の可能性を考える—
基調講演(13:10～14:10)

旭化成株式会社 フェロー 吉野研究室長 吉野 彰 氏

（休憩）

パネルディスカッション(14:20～17:15)

座長 吉野 彰 氏

パネリスト 「エネルギーグリッドとしてのリチウムイオン電池（仮題）」

日本電信電話株式会社 研究企画部門 担当部長

環境・エネルギープロデューサー 正代 尊久氏

「超急速充電の可能性と電池に求める性能について（仮題）」

JFEエンジニアリング株式会社 グリーンプロジェクト推進本部 部長 矢島 誠次郎氏

「太陽電池と組み合わせたEV用充電システムについて（仮題）」

株式会社アルバック FPD事業部 理事 菊地 正志氏

「電気自動車用リチウムイオン電池の再利用について（仮題）」

フォーアールエナジー株式会社 テクニカルソリューション部 部長 池田 貞文氏

◆ 交流会(17:30～18:30) 産業技術センター 1階食堂 会費1000円

◆ パネル展示（12:30～13:30:フォーラム会場周辺、17:30～18:30:交流会場内）10社

5 展示応募 10月21日（金）までに、別添申込書に記入のうえ、電子メールにより送信。

※応募多数の場合は、事務局で内容等審査のうえ決定します。

6 参加申込 11月18日（金）までに、別添申込書に記入のうえ、電子メールにより送信。

7 問合せ先 神奈川県産業技術センター 技術支援推進部 交流相談支援室

電話 046(236)1500（代表） FAX 046(236)1527 E-mail f-tanso@kanagawa-iri.go.jp

8 主 催 神奈川県、神奈川県R&D推進協議会、神奈川県産業技術交流協会